

戦評用紙

大会名	平成28年度 第27回山形県高等学校バスケットボール選抜優勝大会
-----	----------------------------------

日時	2016年10月23日13:30～	区分	山形県バスケットボール協会
----	-------------------	----	---------------

チームA				チームB
山形南				羽黒
86	23	1Q	19	76
	19	2Q	15	
	29	3Q	18	
	15	4Q	24	
		延長		

【戦評】

第1Q山形南はオールコートマンツーマン、羽黒はハーフコートマンツーマンでスタート。開始直後羽黒#7の3P、#5のドライブからのバスケットボールカウントで流れに乗る。しかし、山形南も#5のゴール下、#4の2連続3Pなどで流れを譲らず、残り6分10-6となったところで羽黒が1回目のタイムアウト。その後、羽黒#10のレイアップ、山形南#4のミドルシュートなど一進一退の攻防が続き、23-19で山形南リードで第1Q終了。

第2Q羽黒が山形南#4に対し、ボックスワンで対抗。羽黒#13のゴール下等で得点を重ねる。しかし、山形南も落ち着いて#5のゴール下等で得点を重ね、流れを譲らない。残り6分で羽黒はディフェンスをトライアングルツーマンに変更し追撃を試み、羽黒#4、#11の3Pで32-31の1点差まで詰め寄る。しかし、山形南の激しく粘り強いディフェンスから羽黒のパスミスを誘い、山形南#5、#7のミドルシュートなどで着実に得点を重ね、残り1分40-31となったところで羽黒2回目のタイムアウト。その後、お互い流れを譲らず42-34で依然として山形南リードで前半終了。

第3Q山形南はオールコートマンツーマン、羽黒はハーフコートマンツーマンでスタート。後半開始直後、山形南が激しいディフェンスからの速攻で、#6の2連続3P、#5の3Pの3連続3Pで51-34と一気に突き放す。残り8分羽黒がたまたまタイムアウト。その後、山形南はディフェンスを2-2-1のゾーンプレスからのマンツーマンに変更。しかし、羽黒は落ち着いて対応し、#7の3P、#5のドライブで得点を重ね、51-39となったところで山形南がタイムアウト。その後、山形南#4の3Pや羽黒のパスミスからの速攻で得点を重ね、徐々に点差が広がっていき61-42となったところで羽黒2回目のタイムアウト。羽黒は再びディフェンスをトライアングルツーマンに変えるが、流れは変わらず71-52山形南のリードで第3Q終了。

第4Q羽黒は#4、10の3Pなどで反撃するが、山形南も#5のミドルシュートやゴール下などで着実に得点を重ね、点差が縮まらず残り5分77-60となったところで羽黒3回目のタイムアウト。しかし流れは変わらず、残り1分山形南#5の3Pが決まり84-64とこの試合最大点差がつき万事休す。その後羽黒も最後まで諦めず#6の連続3P、#7のドライブなどで得点を重ねるが時すでに遅く、86-76で山形南が勝利した。

戦評者

須田 倫信